聖霊降臨後第６主日（特定９）

特祷

主よ、わたしたちは主に寄らなければ、何一つ良いことはできません。どうか、主に従い、み心にかなうように生き、常に正しいことを思い、また行うことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

《旧約聖書》

ゼカリヤ書

第９章 ９節から12節

9 娘シオンよ、大いに踊れ。
娘エルサレムよ、歓呼の声をあげよ。
見よ、あなたの王が来る。
彼は神に従い、勝利を与えられた者
高ぶることなく、ろばに乗って来る。
雌ろばの子であるろばに乗って。
10 わたしはエフライムから戦車を
エルサレムから軍馬を絶つ。
戦いの弓は絶たれ
諸国の民に平和が告げられる。
彼の支配は海から海へ
大河から地の果てにまで及ぶ。
11 またあなたについては
あなたと結んだ契約の血のゆえに
わたしはあなたの捕らわれ人を
水のない穴から解き放つ
12 希望を抱く捕らわれ人よ、砦に帰れ。
今日もまた、わたしは告げる。
わたしは二倍にしてあなたに報いる。

《使徒書》

ローマの信徒への手紙

第７章 21 節から 第８章６節

21それで、善をなそうと思う自分には、いつも悪が付きまとっているという法則に気づきます。22「内なる人」としては神の律法を喜んでいますが、23わたしの五体にはもう一つの法則があって心の法則と戦い、わたしを、五体の内にある罪の法則のとりこにしているのが分かります。24わたしはなんと惨めな人間なのでしょう。死に定められたこの体から、だれがわたしを救ってくれるでしょうか。25わたしたちの主イエス・キリストを通して神に感謝いたします。このように、わたし自身は心では神の律法に仕えていますが、肉では罪の法則に仕えているのです。

ー従って、今や、キリスト・イエスに結ばれている者は、罪に定められることはありません。2キリスト・イエスによって命をもたらす霊の法則が、罪と死との法則からあなたを解放したからです。

3肉の弱さのために律法がなしえなかったことを、神はしてくださったのです。つまり、罪を取り除くために御子を罪深い肉と同じ姿でこの世に送り、その肉において罪を罪として処断されたのです。4それは、肉ではなく霊に従って歩むわたしたちの内に、律法の要求が満たされるためでした。5肉に従って歩む者は、肉に属することを考え、霊に従って歩む者は、霊に属することを考えます。6肉の思いは死であり、霊の思いは命と平和であります。

《福音書》

マタイによる福音書

第11章 25節から30節

25 そのとき、イエスはこう言われた。「天地
の主である父よ、あなたをほめたたえます。こ
れらのことを知恵ある者や賢い者には隠して、
幼子のような者にお示しになりました。
26 そうです、父よ、これは御心に適うことでし
た。27 すべてのことは、父からわたしに
任せられています。父のほかに子を知る者はな
く、子と、子が示そうと思う者のほかには、父
を知る者はいません。28 疲れた者、重荷を追う
者は、だれでもわたしのもとに来なさい。
休ませてあげよう。
29 わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの
軛を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、
あなたがたは安らぎを得られる。30 わたしの
軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからであ
る。」

「詩編」については週報をご覧ください。

2020年7月5日　信徒作成

詩編第145編 14節-19節　祈祷書 916頁　皆様は太字の節を唱えてください。　**‖ の後の言葉は、一呼吸おいてからよみましょう。**

14. 主は悩みのうちにある者を支え　‖　倒れる者をすべて立たせてくださる

15. すべての者の目はあなたを待ち望み　‖　あなたは時にしたがって命の糧を恵まれる

16. 生きているすべてのものの願いを　‖　あなたはみ手を開いて満たされる

17. 主の行われることはすべて正しく　‖　そのみ業は慈しみに満ちている

18. 主はおられる、助けを求める人の近くに　‖　心から祈る人の傍らに

19. 神を畏れる人の願いを聞き入れ　‖　その叫びを聞いて助けられる